

お知らせ

飼い主様 各位

寒さ厳しき折、皆様におかれましてはお変わりなくお過ごしのことと存じ上げます。日頃よりはやし動物病院をご利用いただき誠にありがとうございます。昨年より International Society of Feline Medicine (isfm)・JSFM (ねこ医学会) の取得や診療向上のための診療時間変更、試験的な予約診療の導入に伴い飼い主様・動物たちにご迷惑をお掛けしましたことを心よりお詫び申し上げます。

私、はやし動物病院院長 林英樹は以前より患っていた多発性骨髄腫を 2006 年～2007 年にかけて、抗がん剤と骨髄移植による治療で完全寛解し、職務に復帰しておりましたが、前回の治療より 10 年が過ぎた昨年末から、物が二重に見えるという症状が出現し、最初は疲れ目か乱視と思っていたのですが、眼球ではなく眼の神経に問題があることがわかり、MRI 検査を行ったところ骨髄腫が再発しておりました。

現在は眼の症状は治まりましたが、1月26日より以前から通っていた新宿の病院に入院し検査の結果から今回も抗がん剤と骨髄移植の治療を行うことが決まり、飼い主様、動物たちには多大なるご迷惑をおかけいたしますが、今回も完全寛解できる、勝ち目のある治療だと自分でも判断できましたので、治療に専念するためお休みさせていただくことになりました。

現在、唐木獣医師・椿獣医師はどこに行ってもトップを張れる実力を持ち、石橋獣医師・櫻井獣医師もその後に続く実力を持っておりますので、私も安心して診療が任せられると自負しております。

また、4月からは新人獣医師3人を迎え、私の留守の間は看護師等を含めた総勢25名で飼い主様のご期待に応えていきますので、動物たちにも多大なるご迷惑をお掛けしますが何卒ご容赦いただきますようお願いいたします。

なお、診療は今まで通りに行い、私が担当しておりました動物たちにつきましては復帰までの間、他の獣医師が引き継ぎ診察させていただきます。しかしながら、カメ及び大型の鳥類は対応できなくなりますのでご了承ください。

春に向けて更なる混雑が予想されますが、スタッフ一丸となりスムーズな診療を心がけてまいります。1日でも早く動物たちの診療に戻れるように治療いたしますので、それまでの間ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

2017年1月

はやし動物病院院長
林英樹